

鹿児島県アルコール健康障害対策推進計画の概要

基本理念	<p>アルコール健康障害の発生，進行及び再発の防止と，アルコール健康障害を有する者とその家族に対する支援の充実を図り，誰もが健康で安心して暮らすことのできる鹿児島県を目指す。</p>	
基本的な方向性	<p>(1) アルコールに関する正しい知識の普及及び不適切な飲酒を防止する取組の推進 (2) 誰もが相談できる相談場所と，必要な支援につなげる相談支援体制づくり (3) 医療における質の向上と連携の推進 (4) アルコール依存症者が円滑に回復，社会復帰するための地域づくり</p>	
重点課題	発生予防 → 進行予防 → 再発防止	
重点課題	<p>1 飲酒に伴うリスクに関する知識の普及を徹底し，将来にわたるアルコール健康障害の発生を予防</p> <p>○飲酒に伴うリスクに関する知識等を普及し，県民自らが発生を予防 ○酒類関係事業者等と連携し，社会全体で不適切な飲酒の誘引を防止</p>	<p>2 アルコール健康障害に関する予防及び相談から治療，回復支援に至る切れ目のない支援体制の整備</p> <p>○地域における相談拠点を明確化した上で、関係機関の連携体制を構築 ○地域におけるアルコール依存症の治療等の拠点となる専門医療機関の整備を促進</p>
目標	<p>①生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の減少 ②未成年者の飲酒をなくす ③妊娠中の飲酒をなくす ④地域における相談拠点 ⑤アルコール依存症に対する適切な医療を提供することができる専門医療機関</p>	
基本的施策	<p>①教育の振興等 ②不適切な飲酒の誘引の防止 ③健康診断及び保健指導 ④アルコール健康障害に係る医療の充実等 ⑤アルコール健康障害に関連して生ずる社会問題への対応 ⑥相談支援等 ⑦社会復帰の支援 ⑧民間団体の活動に対する支援 ⑨人材の確保等 ⑩調査研究の推進等</p>	
鹿児島県の特徴的な取組		
<p>離島・へき地におけるアルコール健康障害対策</p>		